

旭日小綬章

【弁護士功労】
元日本弁護士連合会
常務理事
小淵喜代治さん(72)
前橋市北代田町



日弁連常務理事を務めたのは、東日本大震災直後からのことだった。災害や感染症と、人々との関わりについて考え続けている。今後も弁護士としての使命を果たす決意。

令和2年4月29日付け

「ダイ(伊勢崎)から市へ 寄付 マスク 3000枚」

多部田敬三社長(中央)と中沢豊常務取締役(左)が市役所を訪れ、五十嵐清隆市長に目録を手渡した。

五十嵐市長は「保育施設で活用したい」と感謝。多部田社長は「一刻も早い終息に向け、力添えしていきたい」と話した。



令和2年5月11日付け

伊勢崎市建物清掃事業者協会から市へ マスク 2000枚

市内の5社で構成。贈呈式には、竹内健治会長(右から2人目)が代表取締役を務めるリックン(阿弥大寺町)と、エコ・クリーン(山王町)、レイトニック(西久保町)の計3社が出席。竹内会長は「感染予防にはマスクが必要不可欠。役立ててもらえたら」と話していた。



令和2年5月14日付け

「医療現場で役立ててほしい」。

星好則社長が五十嵐清隆市長に目録。市民病院で使う防護服の購入などに充てられる

大星(伊勢崎)

寄付 伊勢崎市に10万円



令和2年5月15日付け

